



2026年5月15日

各位

会社名 株式会社 ストライダーズ  
代表者名 代表取締役社長 早川 良太郎  
(コード9816 スタンダード市場)  
問合せ先 財務・経理部長 藤田 惇也  
電話 03-6910-8390

## 法人税等調整額（益）の計上及び業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、下記のとおり法人税等調整額を計上することとなりましたので、お知らせいたします。また、2025年11月10日に公表いたしました、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 法人税等調整額の計上

当社は、2026年5月1日に適時開示いたしました「(開示事項の経過) 当社連結子会社の固定資産の譲渡及び事業譲渡の完了のお知らせ」に基づくホテル事業の固定資産の売却、2026年3月期の業績及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を計上し、法人税等調整額（益）を75百万円計上することといたしました。

#### 2. 業績予想と実績値との差異

##### (1) 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,200	百万円 170	百万円 190	百万円 100	円 銭 11.45
実績値 (B)	8,213	197	247	205	23.52
増減額 (B-A)	13	27	57	105	—
増減率 (%)	0.2	15.9	30.0	105.0	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	7,788	47	85	43	5.32

(2) 差異の理由

売上高につきましては、業績予想の概ね近似値で推移いたしましたが、経常利益・親会社に帰属する当期純利益は前回予想を上回りました。これは主に、円ドルレートによる為替差益が発生したこと、ホテル事業の固定資産の売却に伴う税効果会計計算上の法人税等調整額の発生によるものであります。

以 上